

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者	送付委員会名
5 年 第 4 号	5. 2. 7	<p>JR 北海道の国有化を求める意見書を国に提出する事に関する陳情</p> <p>現在、中国は台湾の武力統一は否定せず、東アジアの状況は緊迫している。東アジアで戦争が勃発すれば、海外からの農産物の輸入は中断、食料の自給率が低い日本は甚大な影響を受ける。</p> <p>国内において、北海道が農産物の供給で大都市向けに重要な役割を果たしている。国は、東アジアの紛争を見据え、国策で民営化の JR 北海道を再び国有化し、地方路線を復活維持して、北海道から鉄道で食料を大量に安定的に大都市に供給する事である。</p> <p>理由</p> <p>ロシアによるウクライナ侵略戦争が、勃発して約 1 年経った。東アジアの状況も、中国が台湾の武力統一を否定せず、我が国を取り巻く状況は厳しさを増している。</p> <p>食糧安保政策を考えると、日本は食料自給率が低く、海外から農産物を大量に輸入している。東アジアで紛争が起きれば、日本に食料危機が起きる。その為に北海道を日本の食料供給基地として位置づける事である。</p> <p>しかし、現状は北海道全体で過疎化が進み民営化された JR 北海道の経営方針は、路線を見直し不採算路線は廃線を進めている。</p> <p>国策で JR 北海道を再び国有化し、地方路線を復活し北海道から安定的に農産物を大都市に大量に食料を供給する事である。日本の食料危機に対する国の政策の一助となる。</p> <p>よって、下記事項を陳情する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>陳情事項</p> <p>1 食糧危機に備えて、北海道を日本の食糧基地と位置付け、食料を大量に安定的に大都市に搬入する為、再び JR 北海道を国有化し、民営化の経営方針で廃線された地方路線を復活し維持する事が、食料危機に対する国の政策の一助となる。ついては、国に対し、JR 北海道の国有化に関する意見書を提出するよう陳情する。</p>	<p>政策提言する世直し集団 「一輪のバラの会」 代表 加藤 克助</p>	<p>総務企画</p>